



看護部長挨拶

少子高齢化社会を迎え、「地域にあつてこそその病院」としての内科、精神科を中心に整形外科、小児科、眼科、皮膚科、泌尿器科、その他に消化器、循環器、腎臓、糖尿病の専門外来を有し、また平成二十五年度、県より「認知症患者医療センター」の認定を受け、宮本病院の存在と役割は益々大きくなったのではないかと受け止めております。

その様な状況の中で、看護部は患者様とご家族の一番身近な存在として、外来、入院、透析手術室、中央材料室と幅広く活動されており、看護部の理念である「患者様の権利を尊重し、地域の皆様に信頼される質の高い看護を提供します」を軸として専門性を活かし、社会環境の変化、医療の進歩に対応でき、相手を尊重した心ある看護、責任ある看護の提供、そして何より患者様、ご家族より「宮本病院で良かった」と思ってもらえるように、日々研鑽を積んでおります。

患者様、ご家族の言葉を大切に受け止め、患者様の立場に立った看護が提供できるよう、「看護のこころ」「知識」「技術」を今後も磨き続け、患者様側との連携を強化して関わっていく事が重要と思っております。

〔部署紹介コーナー〕

今回はリハビリテーション科の紹介をします

基本方針

「全人的アプローチ」

患者様それぞれの生活を主体に考えた目標を設定し、患者様の持つ潜在的な能力を最大限に引き出せるよう、目的志向の積極的な医療の提供を目指しています。

リハビリテーション科

機能訓練室

理学療法、言語療法

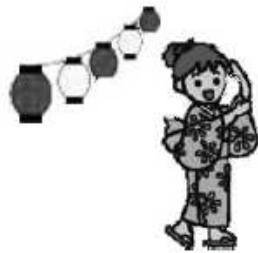
作業療法、

精神科作業療法



当院リハビリテーション科では、理学療法、作業療法、言語療法、精神科作業療法を行っています。子供からお年寄りまでの幅広い年齢層で、脳血管疾患、整形疾患（スポーツ障害や、肩・腰痛等も含む）、精神疾患といった様々な病気でお困りの方の回復をお手伝いしています。

精神科トピックス



八月に、精神科病棟合同盆踊り大会を行いました。各病棟で踊りの練習を行ったため、太鼓の演奏に合わせてみなさん上手に踊られ、中には浴衣を着て踊られる方もいて、とてもキレイでした。また休憩時には、かき氷が出るなど、楽しい盆踊り大会となりました。

機能訓練室 勉強会



病院内職員対象に七月三十一日にトランスファアの勉強会を行いました。トランスファアとは、車椅子からベッドなど様々な物へ、自らまたは介助者によって乗り移る「移乗動作」を指します。

患者様が安全に動作を行うため、また介助者の負担が少なく、安全な方法で行うために必要な知識となります。今後より質の高い医療を提供出来るように、定期的に勉強会を行います。